



運動会から1週間あまりが経ちました。

子どもたちの園生活は日毎に12月の生活発表会に向けての生活のリズムにギアチェンジをしております。

これからは次の目標に向かって音楽リズムの活動をおして情操面での育ちに挑戦です。応援してください。

■来週の一週間はご家庭と幼稚園との情報交換の場として保護者の方と担任とのごんだんの場を設けます。

- 10月22日(月) 29日(月)
- 23日(火)
- 24日(水)
- 25日(木)
- 26日(金)

です。この日全ては午前保育になります。

それぞれの家庭の持ち時間は短いですが、時間を無駄なく使いたいと思います。

又、時間をオーバーすると次の方にめいわくをかけてしまうので、よろしく

ご協力くださるようお願いいたします。

なお、運動会の写真を廊下の壁に展示しております。

玄関にあります自分の注文袋に写真番号と枚数を記入して、代金を添えて、2階事務室へ注文してください。



■つぼみさんの発表会は3学期にあります。さまざまな体験を積んで、楽しいときをしたいと計画しております♡

■年長児たち、秋の社会見学としてシヤケ科学館へ行ってきました。石狩の海・豊平川とお父さんシヤケとお母さんシヤケがやってきました。卵を沢山の卵もお話にならずに、お母さんシヤケ。お腹から沢山の卵がバラバラと出て来ると驚き!

心の育ちシリーズ 大切な幼児期の運動

赤ちゃんは数ヶ月経つと寝返りするようになりますね。12ヶ月前後で歩きはじめます。これは赤ちゃんの脳が育ってきて神経系統も育ってきたからでしょう。

やがて2歳になると走る、跳ぶ、転がる事が出来るようになります。大好きになります。目の前に広場が広がると、じっとおられず走り出しますね。この機会を逃しては勿体無いですね。

生まれてから6歳ごろ迄にその子の神経系統は80%ほど成長して、10歳ごろ迄に残りがほぼ完成すると言われております。

この幼児期にさまざまな体の動きを体験させてあげると、その幼児の神経回路は沢山の刺激を受けて運動能力を高めます。そして、運動能力の高まりと同時に月脳の発達にも大きな成果があります。

この幼児期に習得した自転車に乗ると言うことは、10年経っても20年経っても、たとえお間に一度も乗らなくても、ちゃんと乗れるのは一度出来あがった神経回路は消えることが無いからです。

今、この幼児期にその幼児の神経回路を刺激してあげて、その幼児の運動能力を高めてあげ、合わせて月脳の発達を促してあげたいですね。

幼児期はこれからの成長に大切な育ちです!